

【NEWS RELEASE】

2019年12月6日

SMBC日興証券株式会社

株式会社名古屋銀行のグリーンボンド引受けのお知らせ

SMBC日興証券株式会社は、この度、株式会社名古屋銀行(取締役頭取:藤原 一郎、本社所在地:愛知県名古屋市、以下「名古屋銀行」)が発行するグリーンボンド(以下「本グリーンボンド」)の引受けにおいて、主幹事及びグリーンボンド・ストラクチャリング・エージェント*を務めることになりましたのでお知らせいたします。

名古屋銀行は、社是「地域社会の繁栄に奉仕する」に基づき、地域のお客さまとともに、国連で採択された「持続可能な開発目標(SDGs)」の達成に向けて取組むため、2018年4月に「めいぎん SDGs 宣言」を制定し、金融事業を通じた持続的な地域経済の発展への貢献を目指しております。

SDGs 達成に向けた機運が社会全体に高まる中、名古屋銀行の SDGs 達成に貢献する取り組みは、外務省の SDGs 取組事例企業に選出されております。環境問題や社会問題の解決に取り組むお客さまを支援するとともに、名古屋銀行の SDGs に対する積極的な取り組みについて幅広くステークホルダーの皆さまに認知していただくため、本グリーンボンドを発行することといたしました。

本グリーンボンドの発行により調達された資金は、太陽光発電事業向け設備投資(太陽光発電に要する土地の購入、太陽光パネル、パワーコンディショナー、発電モニター、蓄電池等の関連設備等の購入・設置、保守・管理にかかる投資などに充当される予定です。

名古屋銀行は、地域金融機関としての責務を認識するとともに、あらゆる取り組みを通じて持続可能な社会の実現への貢献を目指していきます。

当社では、金融・資本市場におけるビジネスを通じた環境・社会課題の解決のため、専門部署である「SDGs ファイナンス室」を設置し、ESG の推進に積極的に取り組んでおります。この度の引受けは、当社におけるグリーンボンド及び SDGs ファイナンスに係る知見を示すと同時に、日本における ESG 投資、ESG をテーマとした商品の更なる拡大に繋がるものと考えております。また、本グリーンボンドの引受けを通じて、当社は SDGs の掲げる「エネルギーをみんなにそしてクリーンに」及び「気候変動に具体的な対策を」の目標達成に貢献していきます。



* グリーンボンドのフレームワークの策定及びセカンドパーティー・オピニオン取得の助言等を通じて、グリーンボンドの発行支援を行う者。

いっしょに、明日のこと。
Share the Future

【今回発行される株式会社名古屋銀行第4回期限前償還条項付無担保社債(実質破綻時免除特約及び劣後特約付)(グリーンボンド)の概要】

名称	株式会社名古屋銀行第4回期限前償還条項付無担保社債(実質破綻時免除特約及び劣後特約付)(グリーンボンド)
年限	10年(期限前償還条項付)
利率	① 当初5年間(2024年12月13日まで): 年0.44% ② 以後5年間: 6ヵ月ユーロ円 LIBOR+45bp
発行額	100億円
条件決定日	2019年12月6日
払込日	2019年12月13日
償還日	2029年12月13日
取得格付	A-(JCR)
主幹事	SMBC日興証券株式会社
グリーンボンド・ ストラクチャリング・ エージェント	SMBC日興証券株式会社

以上